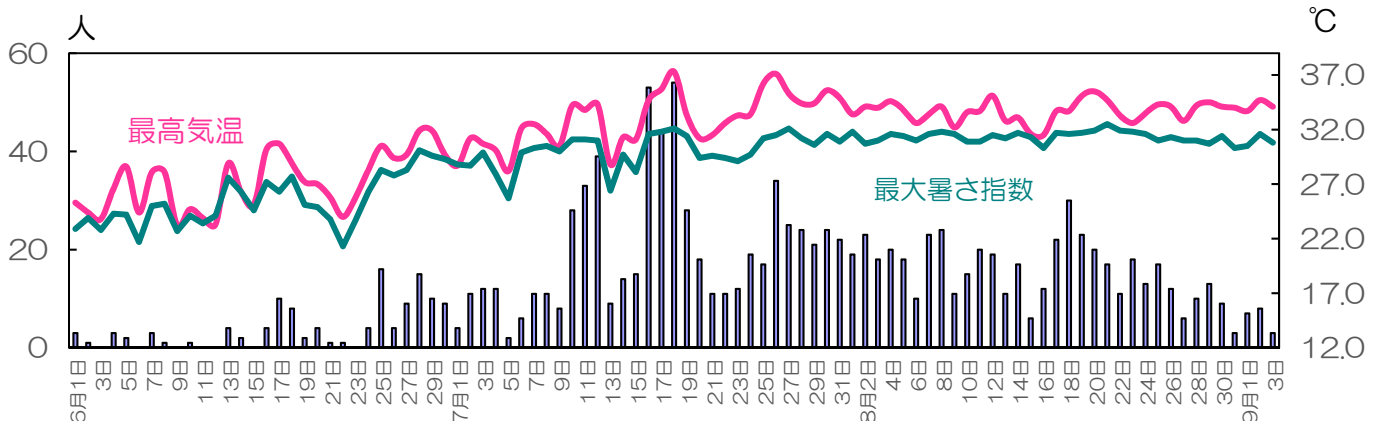


熱中症情報

<搬送数>

令和5年5月1日～9月3日までの搬送数（消防局データを使用）は、計1,294人（5月37人、6月117人、7月632人、8月490人、9月18人）でした。7/14～8/29までは、最高気温30℃以上、暑さ指数28℃以上と厳しい暑さが続いており、搬送数も8/15・27を除き、10人以上/日でした（7月18日は、最高気温37.3℃・暑さ指数32.1℃で、54人でした）。8/30以降は、最高気温・暑さ指数がともに高いものの、搬送数は10人以下/日で減少傾向です。

9月に入っても依然として、暑い日が続いています。こまめに水分を取り、室温を適切に調節し、暑さから身を守りましょう。夏の疲れが出る頃なので、体調を崩したりする事がないように、気をつけてお過ごしください。

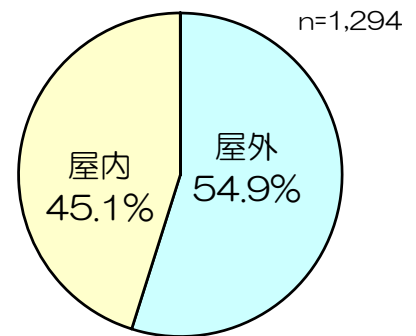
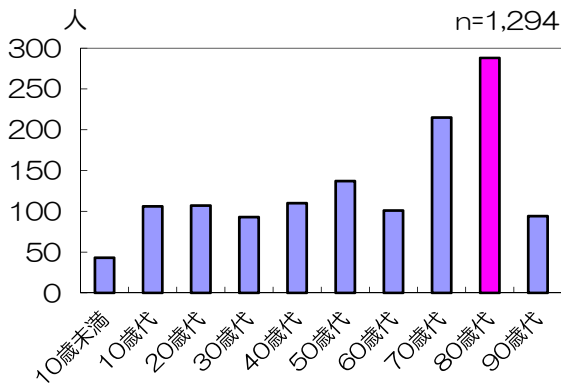


暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①湿度 ②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境 ③気温の3つを取り入れた温度の指標 詳細は「環境省熱中症予防情報サイト [暑さ指数\(WBGT\)とは？](#)」をご覧ください。

以下のグラフのデータは、5月1日からの累積搬送数です。

<年齢別>

80歳代が288人（22.3%）で最も多く、**<発生場所>** 屋外54.9%、屋内45.1%で、屋外での発生が多くなっています。



<重症度>

軽症61.6%、中等症35.5%、重症2.4%、重篤0.5%でした。高齢者（65歳以上）の中等症以上の割合が53.3%と、高くなっており、高齢者に重症化する傾向がみられます。

